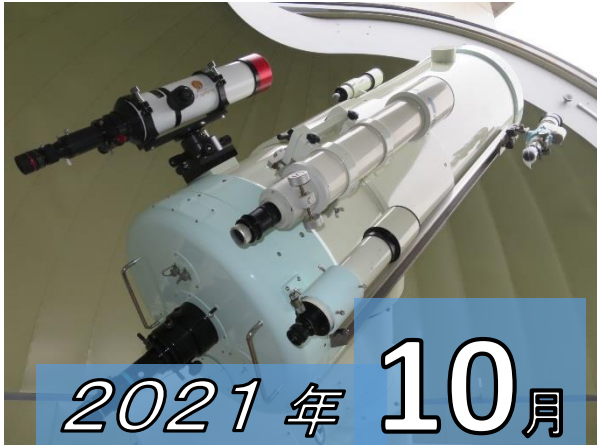


星の広場



〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851



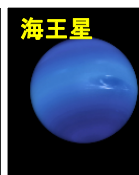
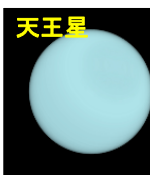
10月の観望天体

2021年 10月

「ガス惑星」木星・土星、「氷惑星」天王星・海王星

宵空に、土星、木星、海王星、天王星の4つの外惑星が昇っています。

天王星と海王星は、ガス（水素やヘリウムなど）と氷（水、メタン、アンモニアなど）からできた惑星です。表面の大気に含まれるメタンが赤い光を吸収してしまうため美しい青色（青緑色）に見えます。天王星は、太陽から7番目の惑星です。大きさは地球の約4倍で、太陽系で3番目です。北極と南極が横倒しになって太陽の周りを回っています。海王星は、太陽系8番目の惑星で太陽からもっとも離れています。そのため、表面温度はマイナス200度C以下でとても寒いところです。



10月の夜間観望会 日曜日 18:30~19:30

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
3日	木星、土星、海王星 など 海王星は太陽系で最も外側を回るガスと氷の惑星。青色をしています。
10日	月齢4の月(地球照)、木星、土星 など 地球の光に照らされて月の影の部分の部分が薄く見えています。
17日	月齢11の月、木星、土星 など 月、木星、土星が南の空に並んでいます。
24日	木星、土星、天王星、海王星 など 火星以外の外惑星(地球より外側の惑星)が見えます。

※31日は第5日曜日のため開催しません。

10月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をH α フィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
30日(土)・31日(日)は休み

10:00~12:00
13:00~15:00



H α 太陽望遠鏡

10月の星空

木星・土星・天王星・海王星を見よう!

2021年10月17日 午後7時

10月の惑星

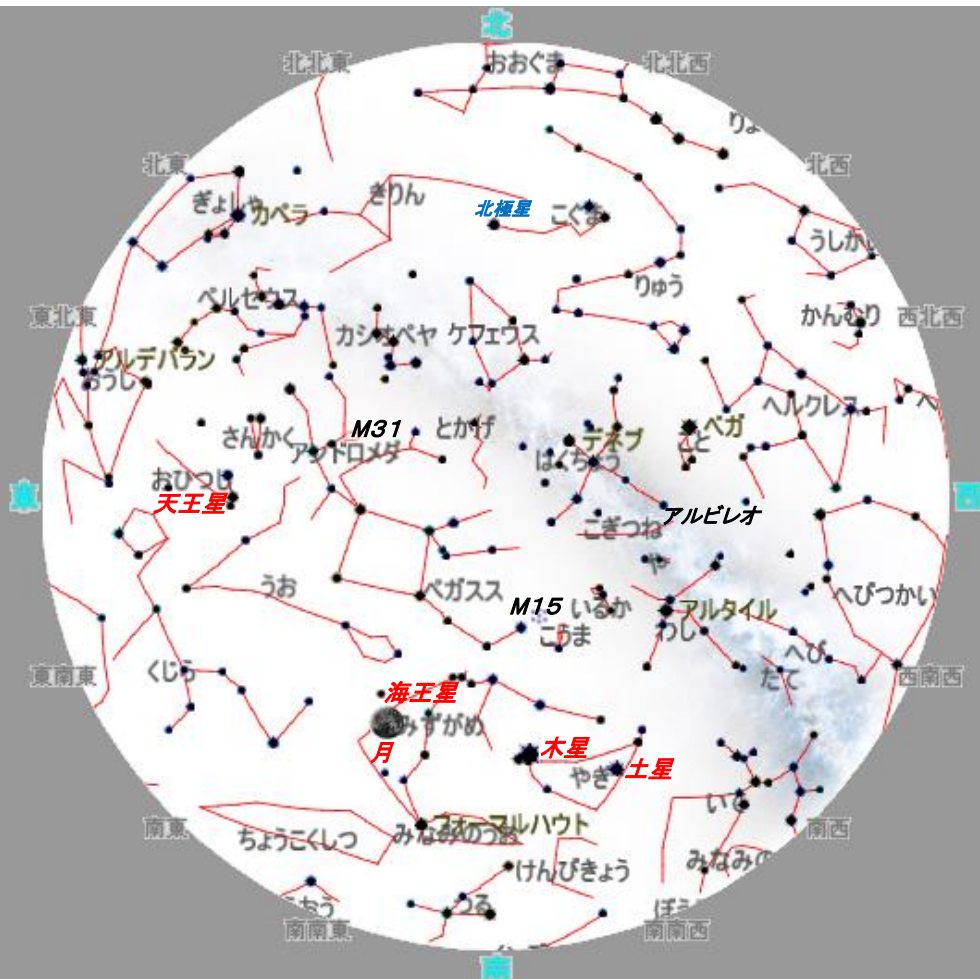
- 水星 明け方の東の空
- 金星 夕方の西の空
- 火星 見られません
- 木星 宵の南の空
- 土星 宵の南の空
- 天王星 宵の東の空
- 海王星 宵の南の空

水星は10月25日に西方最大離角となります。明け方の東の空に見えます。この時期の最大離角は地平からの高度が高くなり、見つけやすくなります。

「宵の明星」金星は10月30日に東方最大離角となりますが、高度は低く、薄明後しばらくすると地平に沈んでしまいます。

木星と土星は、宵空に並んで明るく輝き、観望好機が続いています。14日・15日には半月が接近して、にぎやかになります。

海王星と天王星が宵の空で高度を上げ、見ごろを迎えます。



日	曜	月齢	10月の主な天文現象
1	金	24.5	水星の動き 午前5時30分
2	土	25.5	
3	日	26.5	
4	月	27.5	
5	火	28.5	
6	水	0.0	新月
7	木	1.0	
8	金	2.0	(寒露)
9	土	3.0	水星が内合 火星が合 10月りゅう座流星群極大
10	日	4.0	9日 10月りゅう座流星群が極大 母天体はジャコビニ・チンナー彗星です。極大は9日の午前3時ごろの予想です。三日月は夜中には沈み、月明かりはなく、観望できません。
11	月	5.0	
12	火	6.0	
13	水	7.0	上弦の月
14	木	8.0	月が土星、木星に接近
15	金	9.0	

日	曜	月齢	10月の主な天文現象
16	土	10.0	
17	日	11.0	
18	月	12.0	十三夜(後の月)
19	火	13.0	
20	水	14.0	満月
21	木	15.0	オリオン座流星群極大
22	金	16.0	
23	土	17.0	(霜降)
24	日	18.0	
25	月	19.0	水星が西方最大離角
26	火	20.0	
27	水	21.0	
28	木	22.0	
29	金	23.0	下弦の月
30	土	24.0	金星が東方最大離角
31	日	25.0	

21日
オリオン座流星群が極大
 オリオン座流星群は速度が速く明るい流星や光の痕跡を見やすい流星群です。極大は21日の午後8時ごろです。満月に近く、月明かりがあり期待できません。